

会社説明会

平成28年3月期
決算説明

人によろこばれる

ものづくり



有機合成薬品工業株式会社
YUKI GOSEI KOGYO Co., LTD

証券コード:4531 東証1部

目次

I. 会社概要

II. 平成28年3月期決算概要 前中期経営計画（平成25～27年度）総括

III. 当社を取り巻く外部環境

IV. 新中期経営計画（平成28～30年度） （平成29年3月期業績予想）

V. 参考資料 （会社概要）



I . 会社概要

経営理念

私たちはファインケミカルに機軸を置き
叡智と技術を結集した
真の『ものづくり』に挑戦します

ファインケミカル… 高純度に精製された単一の化学物質で、加工度が高く、多品種・少量生産で付加価値の高いものをさします。具体的には、医薬品、化粧品、塗料、インキ等があります。

代表取締役社長

伊藤 和夫

『ものづくり』で人びとの快適な暮らしを支えます。

食をサポート

アミノ酸関係

医療・健康をサポート

化成品関係

医薬品関係

先端技術をサポート



高品位なアミノ酸とビタミンで 食品分野をサポート



調味料用途

- ・漬物、カップラーメン等

日持ち向上用途

- ・おにぎり、お惣菜等

着色料と香料

- ・焼菓子、醤油、焼豚等

サプリメント

- ・運動機能改善効果等

輸液

- ・点滴

制酸効果

- ・胃酸抑制



洗浄剤・メッキ

- ・研磨剤等

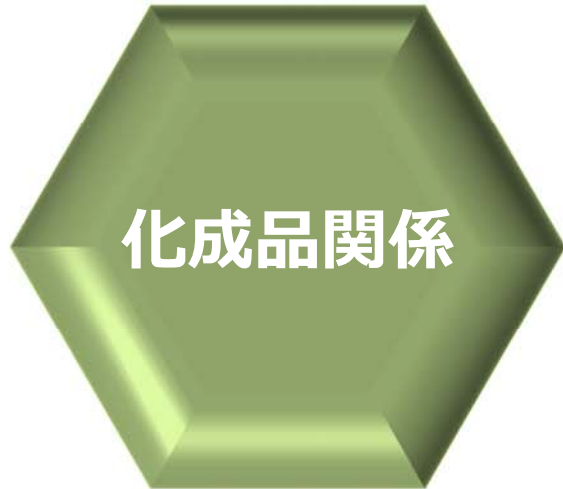
農薬向け用途

- ・ミネラル含有肥料等

動物向け用途

- ・ペットフード、
畜産水産飼料等

アミノ酸…たんぱく質の主要な構成成分で、①味を作る、②体の栄養となる、③体の働きをサポートする等の機能があります。



有機合成技術で電子産業や 農業分野の先端技術をサポート



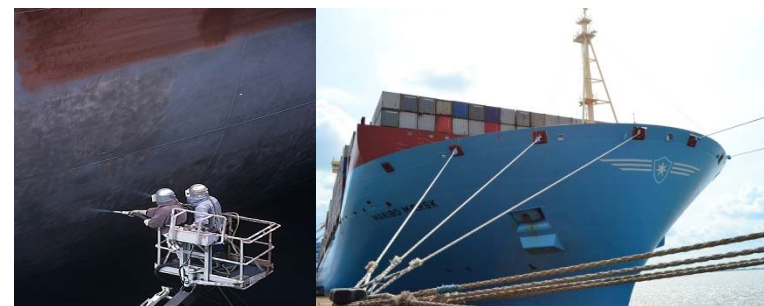
電子材料用表面処理剤

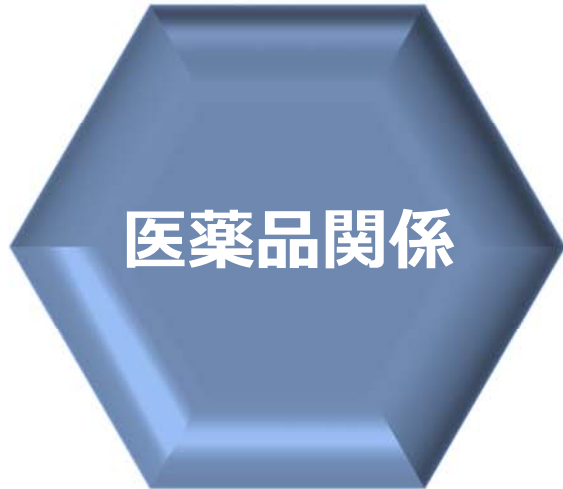
船底塗料用原料

農薬原料

タイヤコード接着剤用原料

ポリオレフィン触媒材料





医薬品原薬・中間体で 人びとの健康をサポート



医薬品原薬

- ・抗ヘパリン原薬
- ・抗ウイルス原薬
- ・抗結核薬
- ・新薬原薬
- ・ジェネリック原薬



医薬品原料

- ・インシュリン製剤用原料

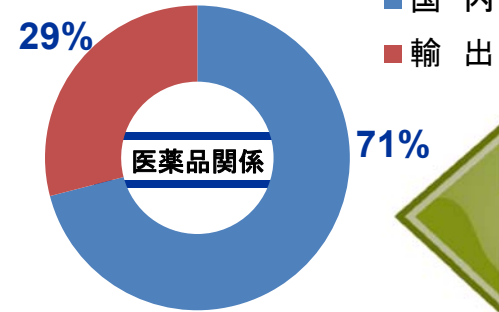
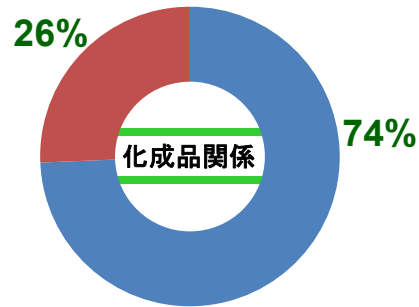
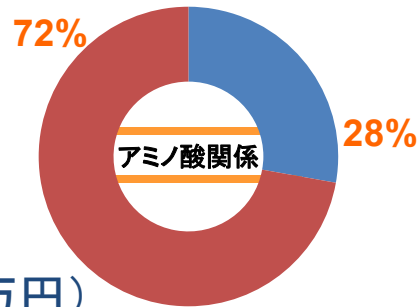
医薬品重要中間体

化粧品原体

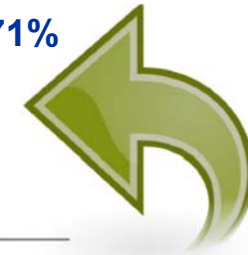
製剤…薬の有効成分を使いやすい形にしたものです。
原薬…製剤に含まれる有効成分です。

製品区分別 売上高推移

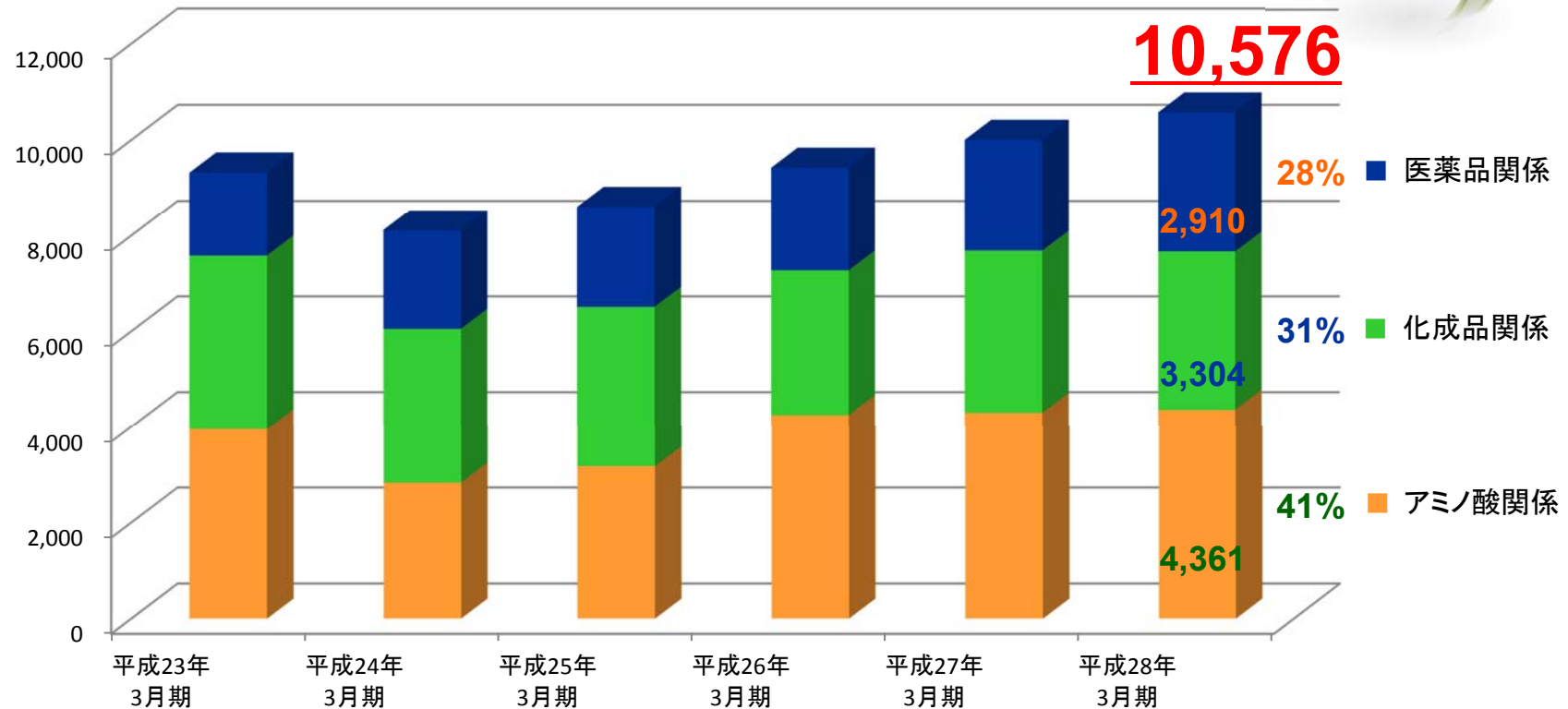
平成28年3月期



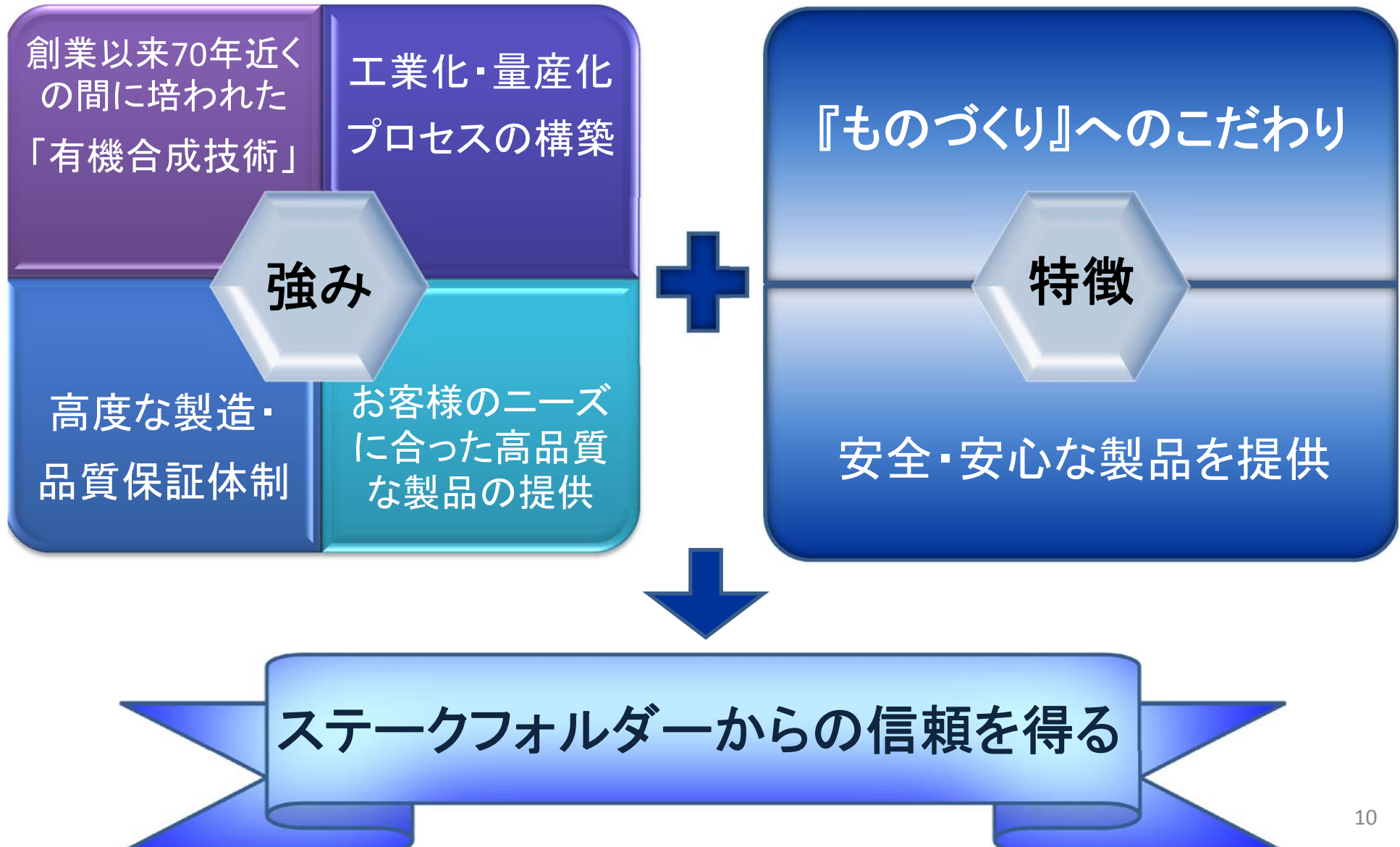
■ 国内
■ 輸出



(単位:百万円)



強み・特徴





Ⅱ. 平成28年3月期決算概要 前中期経営計画（平成25～27年度）総括

平成28年3月期 利益計画と実績

(単位:百万円)

	修正計画 (平成27年10月30日)	実績 (平成28年3月期)	増減	ポイント
売上高	10,500	10,576	76	<ul style="list-style-type: none"> ・過去最高を達成 ・円安の進展 ・適正売価への是正
営業利益 (売上高比率)	400 (3.8%)	458 (4.3%)	58 -	<ul style="list-style-type: none"> ・原燃料仕入価格の低下 ・経費削減
経常利益 (売上高比率)	400 (3.8%)	465 (4.3%)	65 -	
当期純利益	230	350	120	
ROA(%)	2.2	2.6	-	

ROA(総資産営業利益率)…営業利益÷総資産額で算出しています。

平成28年3月期 製品区分別売上実績

(単位:百万円)

	平成27年3月期		平成28年3月期	増減	ポイント
アミノ酸関係	4,297		4,361	64	<ul style="list-style-type: none"> 国内堅調 ビタミン原料の輸出販売が好調
国内	1,253		1,212	▲41	
輸出	3,044		3,148	104	
化成系関係	3,389		3,304	▲85	<ul style="list-style-type: none"> 農薬原料の国内販売が不振 船底塗料用原料は国内外共に好調
国内	2,600		2,456	▲144	
輸出	788		847	59	
医薬品関係	2,318		2,910	592	<ul style="list-style-type: none"> 新薬原薬・新薬用中間体・ジェネリック原薬の国内外の販売が好調
国内	1,770		2,072	302	
輸出	547		838	291	
合計	10,005		10,576	571	



前中計期間におけるニュース

出展活動



[世界最大級の医薬品原料・中間体展]

CPhI Japan (Tokyo)へ14年連続出展
CPhI Worldwide 2014(Paris)・15(Madrid)へ連続出展

[世界最大級の健康食品素材展]

SupplySideWest 2015(USA)へ初出展
日本プロセス化学会サマーシンポジウムへ2006年より連続出展
その他多数



女性の活躍



初の 女性研究所長 誕生！

前中期経営計画総括(平成26年3月期~28年3月期)

重要施策

● 企業風土の変革(意識改革の徹底)

- ・人材育成の強化

● 高品位アミノ酸でのトップシェア維持・拡大

- ・新規需要の開拓
- ・円安の進展

● 収益基盤としての医薬事業の地位確立

- ・新薬・ジェネリック原薬開発の推進
- ・計画的な値上げ・拡販

● 将来を見据えた新規事業への取り組み

- ・新規需要の調査
- ・不採算事業からの撤退

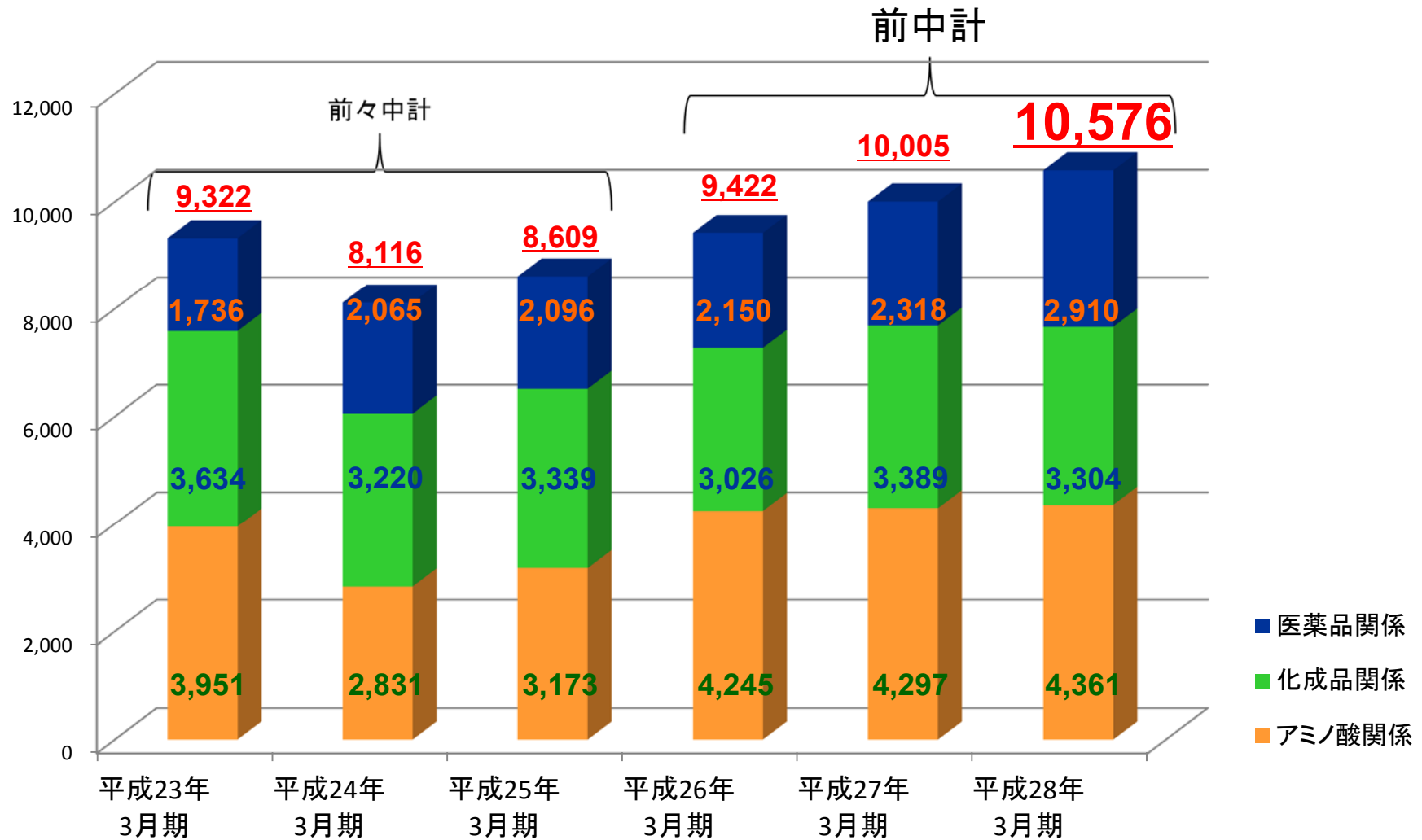
過去最高の
売上高を達成

105億円

平成28年3月期(最終年度)

製品区分別売上高推移(実績)

(単位:百万円)



前中期経営計画 数値目標と実績

(単位:百万円)

	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
売上高	9,000	9,422	9,500	10,005	10,400	10,576
営業利益	200	231	380	232	630	458
経常利益	240	289	350	258	600	465
当期純利益	120	53	190	330	340	350
ROA (%)	1.1	1.3	2.2	1.3	3.6	2.6

前中期経営計画 製品区分別売上目標と実績

(単位:百万円)

売 上 高		平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期	
		目 標	実 績	目 標	実 績	目 標	実 績
		9,000	9,422	9,500	10,005	10,400	10,576
製 品 区 分	アミノ酸関係	3,400	4,245	3,430	4,297	3,710	4,361
	化成品関係	3,470	3,026	3,490	3,389	3,520	3,304
	医薬品関係	2,130	2,150	2,580	2,318	3,170	2,910

前中期経営計画 投資計画と実績

(単位:百万円)

	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期	
	計 画	実 績	計 画	実 績	計 画	実 績
研究開発費	190	360	220	276	250	407
設備投資額	1,000	1,079	930	603	930	1,035
減価償却費	610	559	610	511	670	519

前中期経営計画 医薬品関係開発実績

ジェネリック原薬

原薬名 (一般名)	先発メーカー/ (商品名)	承認時期	ポイント	国内市場規模 (製剤)
ドネペジル塩酸塩	エーザイ(株)/(アリセプト)	2011年(上市済)		1,083億円(2011年)
フェキソフェナジン 塩酸塩	サノフィ(株)/(アレグラ)	2013年(上市済)	新規顧客評価中	629億円(2011年)
クロピドグレル硫酸塩	サノフィ(株)/(プラビックス)	2015年(上市済)	新規顧客評価中、商品戦略推進	871億円(2011年)
オルメサルタンメドキシミル	第一三共(株)/(オルメテック)	2017年(上市予定)		809億円(2011年)

新薬原薬

原薬名	先発メーカー	承認時期	ポイント
新薬(一般薬)	国内	2013年(上市済)	グローバル展開
新薬(抗腫瘍)	国内	2014年(上市済)	日・米・欧の三極承認済、アジア等各国宛海外申請中

原料中間体

製品名	用途	承認時期	ポイント
(R)-キヌクリジノール	医薬出発原料	既上市品	特許取得済、グローバル新商品
ピリジン誘導体A	医薬出発原料	既上市品	特許取得予定、グローバル新商品
3-アミノキヌクリジン	医薬出発原料	未定	治験薬調査に基づく候補品

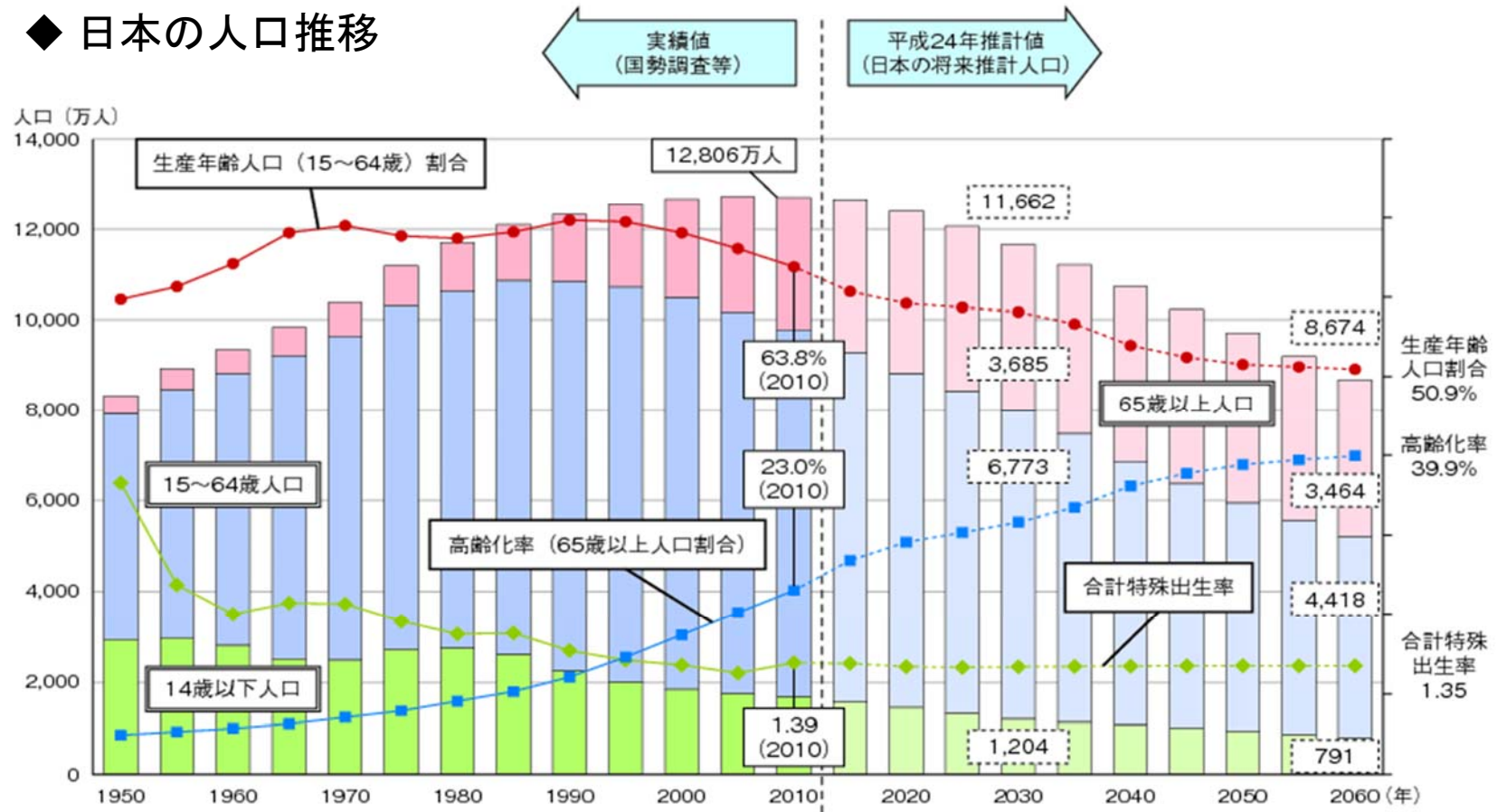
治験薬…新薬開発の為に治療を兼ねた試験に用いられる薬



Ⅲ. 当社を取り巻く外部環境

1. 高齢化社会の進展（少子高齢化）

◆ 日本の人口推移

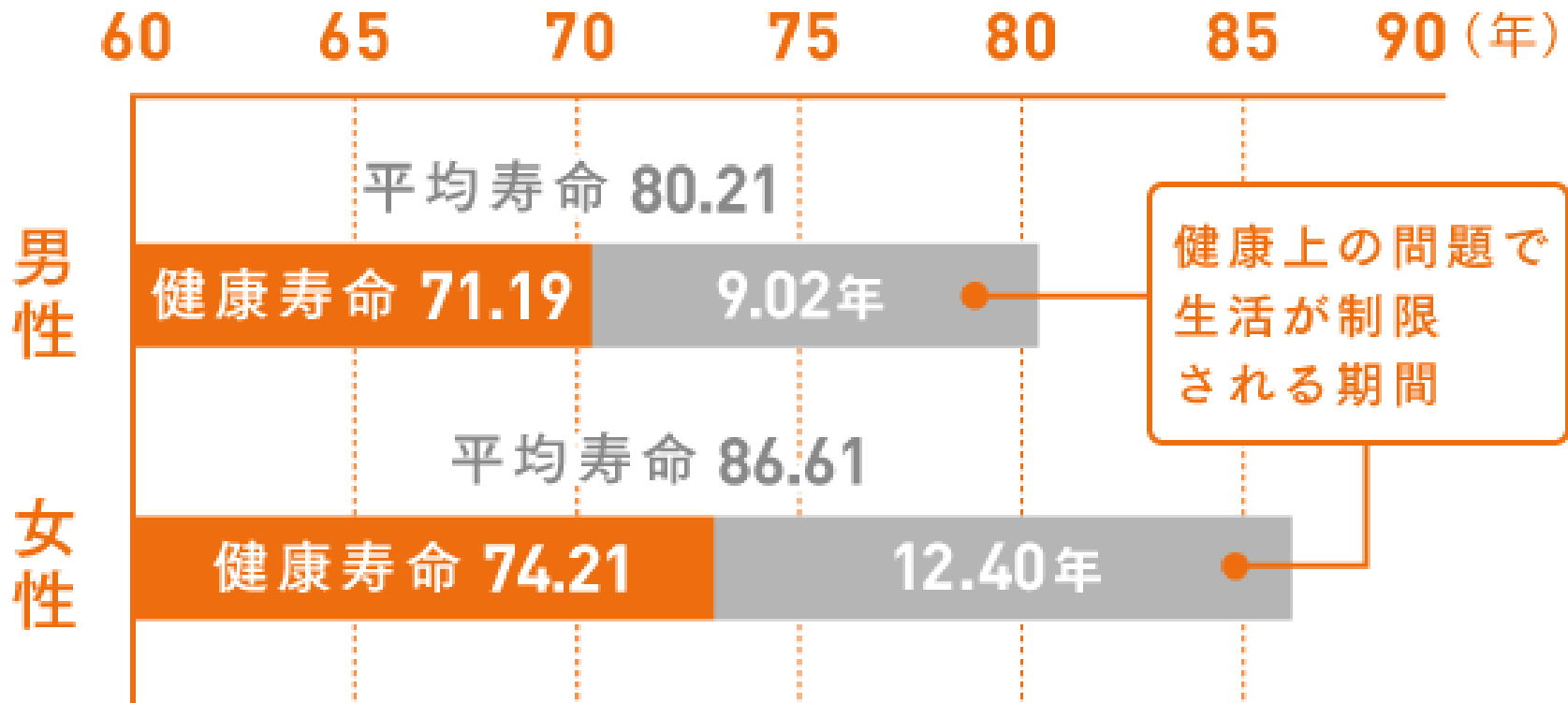


出典: 総務省ホームページ

- ・国内総人口の低下 (128百万人[2010年]→87百万人[2060年])
- ・少子高齢化の加速 (高齢化率23.0%[2010年]→39.9%[2060年])
- ・生産年齢人口の低下 (生産年齢人口割合63.8%[2010年]→50.9%[2060年])

2. 高齢化社会対策（健康・医療戦略）の実施

◆ 健康寿命を延ばす



資料 平均寿命（平成25年）は厚生労働省「平成25年簡易生命表」、健康寿命（平成25年）は厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」

健康寿命…“健康上の問題がない状態で、日常生活を過ごせる期間”のこと。

- ・健康・医療・介護の更なる発展
- ・高齢者に適した生活環境の構築
- ・健康寿命（生産年齢）の引き上げ

出典：健康生活認証ホームページ

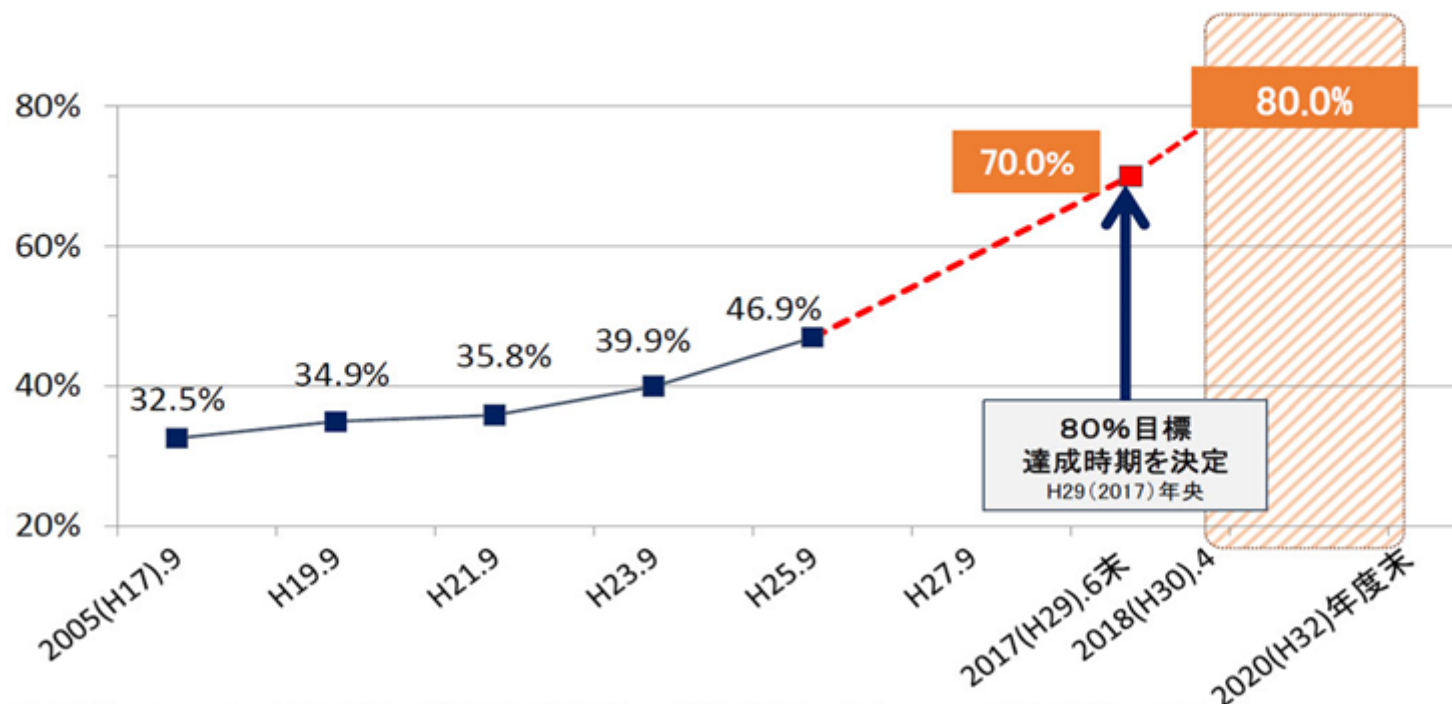
3. 社会保障給付費（医療費）の増加

◆ 医療費低減（財政健全化）

ジェネリック医薬品の数量シェアの推移と目標値

数量シェア 目標

- ① 2017年（平成29年）央に**70%**以上
- ② 2018年度（平成30年度）から2020年度（平成32年度）末までの間のなるべく早い時期に**80%**以上



注)数量シェアとは、「ジェネリック医薬品のある先発医薬品」及び「ジェネリック医薬品」を分母とした「ジェネリック医薬品」の数量シェアをいう

ジェネリック医薬品… 新薬と同じ有効成分で作られ、効き目や安全性が同じだと認められた医薬品です。
開発にかかる期間が新薬と比べて短い分費用がかかりません。後発医薬品とも呼ばれます。

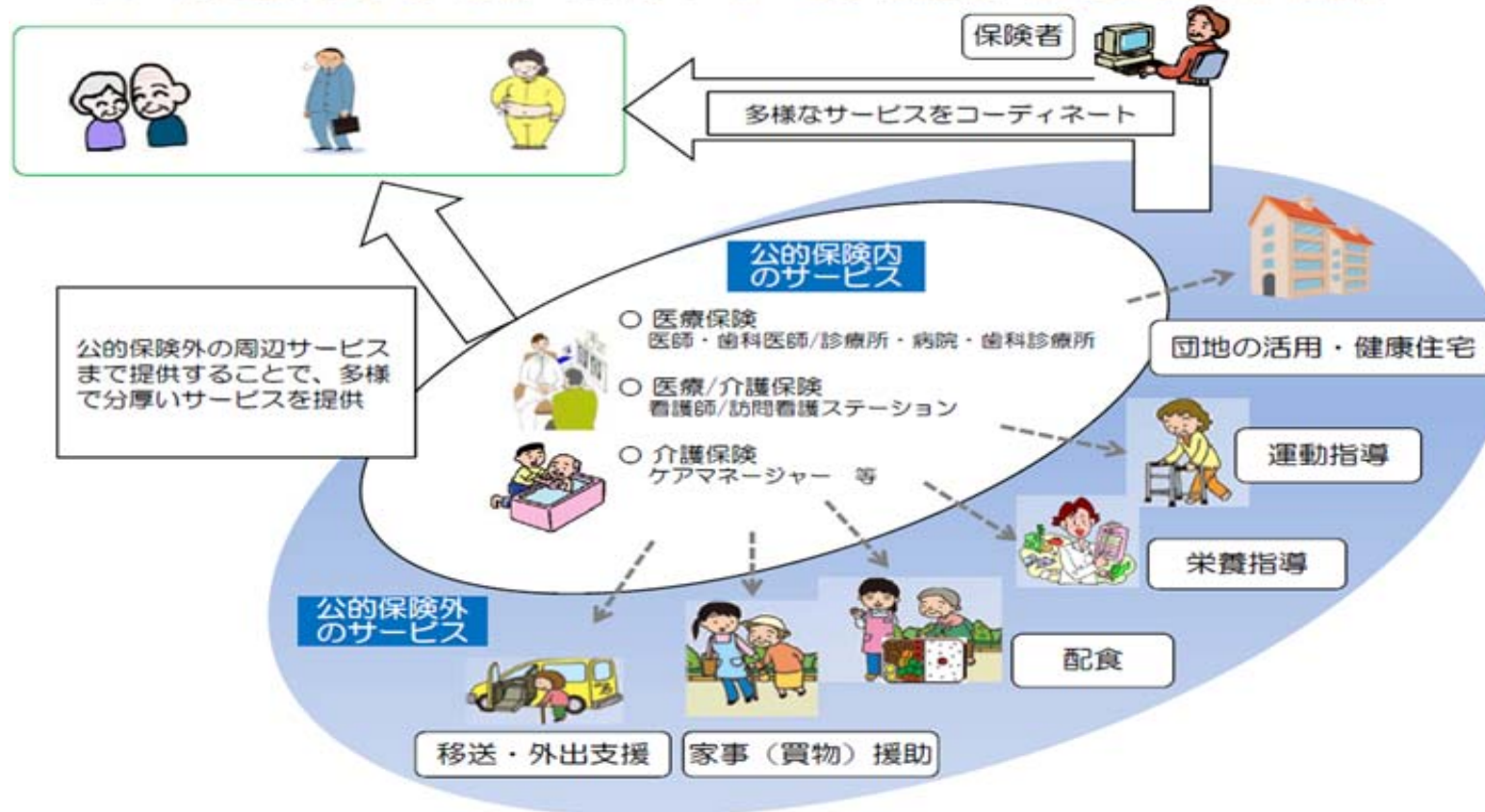
出典:厚生労働省ホームページ

4. 想定される・望まれる社会

◆ 健康長寿社会の実現(ヘルスケア市場の拡大)


健康・医療戦略でこう変わる <新しいヘルスケア社会>

一人一人に合った、多様なヘルスケアサービスを提供できる社会にします。



出典:首相官邸ホームページ

- ・公的保険内・外サービス共に官民の取り組みが加速
- ・健康志向の更なる定着



IV. 新中期経営計画（平成28～30年度）

（平成29年3月期業績予想）

～『未来志向のものづくり』に挑戦～

新製品開発体制の強化

ダイバーシティーへの対応

オープンイノベーションの実現

新中期経営計画(平成28～30年度)

数値目標

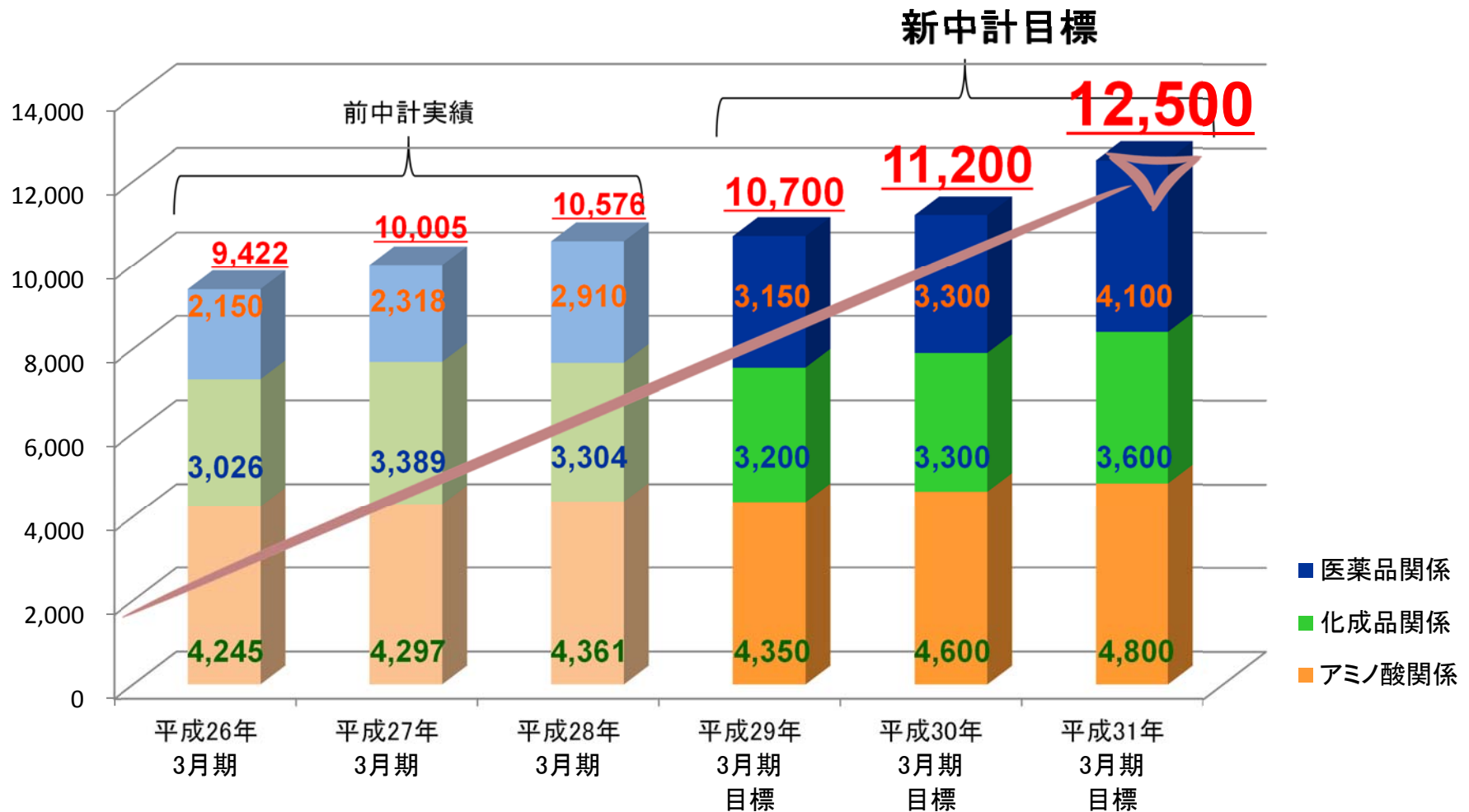
(単位:百万円)

	平成29年3月期 目 標	平成30年3月期 目 標	平成31年3月期 目 標
売 上 高	10,700	11,200	12,500
営 業 利 益	500	300	700
経 常 利 益	480	280	680
当 期 純 利 益	310	106	420
R O A (%)	2.8	1.1	3.2

ROA(総資産営業利益率)…営業利益÷総資産額で算出しています。

製品区分別売上高目標

(単位:百万円)



具体的取り組み

—基本方針—

「世界で存在感のあるファインケミカル創造企業」を目指す

●平成29年3月期(新中計1年目)
目標 107億円

●平成30年3月期
目標 112億円

①収益力改善

- ・グリシン、β-アラニンの
アミノ酸事業を再生(再構築)
- ・グローバル展開による
トップシェア維持・拡大

②新商品開発体制の強化

- ・新規医薬品設備の投資
- ・外部(官民)研究機関との協働

ヘルスケアビジネスに注力

平成31年3月期 目標

125億円

医薬品関係
40億円以上

過去最高の売上高

平成28年3月期
105億円

高品位アミノ酸でのトップシェア維持・拡大

現 状

- ・食品関連
(調味・日持ち向上)
- ・医薬関連
(輸液・サプリメント)
- ・工業薬品
(研磨剤・飼料)

新規用途
の開発

新規需要
の開拓

将 来

価値最大化

医薬品関係のマイルストーン

2023年まで計画立案

2019年に売上高40億円



原料中間体 I (上市未定)

2025 原薬 D (2025年承認予定)

原薬 C (2021年2月承認予定)

原料中間体 G (既上市品)

2021 原薬 B (2021年2月承認予定)

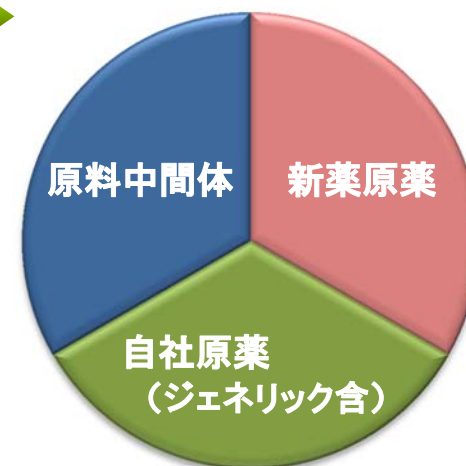
2019 原薬 A (2019年2月承認予定)

2016 原料中間体
H・J~L (既上市品)

新薬原薬 (2014年既上市品)

新薬原薬 (2013年既上市品)

2005 ジェネリック医薬品分野に参入



バランスの取れた医薬品開発

医薬品関係開発計画

ジェネリック原薬

	原薬名	先発メーカー	承認時期	ポイント
A	原薬A	国内製薬企業	2019年2月	新規顧客の開拓(拡販)
B	原薬B	国内製薬企業	2021年2月	新規顧客の開拓(拡販)
C	原薬C	国内製薬企業	2021年2月	出発原料から一貫生産
D	原薬D	国内製薬企業	2025年	グローバル展開

原料中間体

	製品名	用途	承認時期	ポイント
G	(R)-キヌクリジノール	医薬出発原料	既上市品	特許取得済、グローバル新商品
H	ピリジン誘導体A	医薬出発原料	既上市品	特許取得予定、グローバル新商品
I	3-アミノキヌクリジン	医薬出発原料	未定	新規顧客の開拓(拡販)
J	4-ヒドロキシピペリジン	工業薬品、医薬出発原料	既上市品	
K	N-Boc-4-ピペリドン	工業薬品、医薬出発原料	既上市品	
L	ピペリジン-N-アルキル誘導体	化粧品原料	既上市品	化粧品メーカーとの協業

投資計画

(単位:百万円)

	平成29年3月期 計 画	平成30年3月期 計 画	平成31年3月期 計 画
研究開発費	450	470	500
設備投資額	1,160	3,620	1,270
減価償却費	650	850	1,050

平成29年3月期目標 対 平成28年3月期比

(単位:百万円)

	平成28年3月期 実績	平成29年3月期 目標	増減	ポイント
売上高	10,576	10,700	124	<ul style="list-style-type: none"> アミノ酸関係、化成品関係は横ばい 医薬品関係は原薬(新薬)・医薬用中間体関連が増加
営業利益	458	500	42	
経常利益	465	480	15	
当期純利益	350	310	▲40	
1株当たり 当期純利益	16.07	14.20	▲1.87	
設備投資額	1,035	1,236	201	
減価償却費	519	653	134	

平成29年3月期製品区分別目標 対 平成28年3月期比

(単位:百万円)

	平成28年3月期 実績	平成29年3月期 目標	増減	ポイント
アミノ酸関係	4,361	4,350	▲11	<ul style="list-style-type: none"> ・ たばこ香料等一部事業から撤退 ・ 北米を中心に需要微増
国内	1,212	1,100	▲112	
輸出	3,148	3,250	102	
化成品関係	3,304	3,200	▲104	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内外共にほぼ横ばい
国内	2,456	2,445	▲11	
輸出	847	755	▲92	
医薬品関係	2,910	3,150	240	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内はジェネリック医薬品の薬価低減、既存医薬品の需要減 ・ 輸出は新規医薬品中間体の需要増加
国内	2,072	1,860	▲212	
輸出	838	1,290	452	
合計	10,576	10,700	124	



有機合成薬品工業株式会社 YUKI GOSEI KOGYO CO., LTD.

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

IRのお問い合わせ先

IR窓口：取締役常務執行役員 山戸 康彦
電 話：03-3664-3980



参考資料

(会社概要)

会社概要

商号	有機合成薬品工業株式会社
設立	昭和22年(1947年)11月4日
事業所	本社・大阪営業所・東京研究所・常磐工場・デュッセルドルフ事務所
資本金	34億7千1百万円(発行済株式総数 21,974千株)
代表者	代表取締役社長執行役員 伊藤 和夫
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> • 有機合成製品および一般化学製品の製造ならびに販売 • 医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、食品、食品添加物、飼料、飼料添加物、農薬、工業薬品、香料、化粧品の製造ならびに販売 • 前各号に関連する原材料、製品の販売
従業員数	289名(平成28年3月31日現在)
証券取引所	東京証券取引所 市場第1部銘柄(平成16年9月より)
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行、常陽銀行、三菱UFJ信託銀行、みずほ銀行
関連会社	ユーキテクノサービス株式会社
ホームページ	http://www.yuki-gosei.co.jp/